

返還支援（人材育成枠）様式集

（ 印刷用 ※片面の様式用に空白ページを挟んでいます。 ）

【申請者用】

- 1 別紙様式1 返還支援候補者認定申請書（片面）
（注） 別紙様式1を印刷する前に、学校コードを記入してください。
- 2 別紙様式1 返還支援候補者認定申請書（記入例）（片面）
- 3 別紙様式2 返還支援候補者認定申請理由書（片面）
- 4 別紙 産業分野一覧（片面）
- 5 令和6年度大学等奨学金返還支援申請チェックシート（片面）
※ 申請・学校用

【学校用】

- 1 **【参考様式】** 調査書
- 2 令和6年度大学等奨学金返還支援申請チェックシート（片面）
※ 奨学金担当者用

公益財団法人鹿児島県育英財団理事長 殿

返還支援候補者認定申請書

返還支援候補者の認定を受けたいので、鹿児島県育英財団奨学金返還支援事業実施規程第4条の規定により、関係書類を添えて申請します。

申請者 (自署)	高等学校等名	(平成・令和 年 月 卒業・卒業見込)							
	学科名	学校コード							
	フリガナ						印		
	氏名								
	生年月日	平成	年	月	日生(満	歳)	※令和7年4月1日現在		
	住所	〒							
	電話番号	携帯		固定					
	出身中学校								
保護者 (自署)	フリガナ						印		
	氏名								
	住所	〒			住所コード				
	電話番号	携帯		固定					
進学希望校	大学等名				学部	学科			
	所在地	〒							
	正規の修学期間	令和	7年	4月	1日	～	令和	年	3月
奨学金 借用 予定	借入金額(予定)	日本学生支援機構第一種奨学金				円/月			
		総額				円			
	借入期間(予定)	令和	年	月	～	令和	年	月	

私は、鹿児島県育英財団奨学金返還支援事業実施規程の内容を十分理解し、了承しました。

また、返還支援候補者及び返還支援対象者となった際は、日本学生支援機構等他の奨学金団体へ、奨学金の受給状況や滞納状況について当財団が調査等を行い、当該調査等の依頼を受けた者が当該調査等に回答することに同意します。

なお、鹿児島県が実施する返還免除の制度が設けられている修学資金等及び当財団の大学等入学時奨学金（地方創生枠）の貸与を受けないことを申し立てます。 ※同意がない場合、申請は受け付けられません。

令和 年 月 日 (氏名自署) _____

保護者同意欄 (保護者氏名自署) _____

※ 進学希望校については大学等名、学部、学科についてすべて記載してください。

※ 申請者の生年月日は和暦、()内は、令和7年4月1日現在の満年齢を記入してください。

公益財団法人鹿児島県育英財団理事長 殿

返還支援候補者認定申請書

返還支援候補者の認定を受けたいので、鹿児島県育英財団奨学金返還支援事業実施規程第4条の規定により、関係書類を添えて申請します。

申請者 (自署)	高等学校等名	鹿児島県立□□高等学校 (平成・令和 7年3月 卒業・卒業見込)														
	学科名	普通科	学校コード	×	×	×	×	×	×							
	フリガナ	イケイ シンタ					育英									
	氏名	育英 春太														
	生年月日	平成18年 4月 2日生(満18歳)※令和7年4月1日現在														
	住所	〒890-XXXX 鹿児島県 鹿児島市○○町◇-△ 育英コーポ301号室														
	電話番号	携帯	090-◇◇◇◇-XXXX	固定	099-◇◇◇-0000											
	出身中学校	鹿児島市立△△中学校														
保護者 (自署)	フリガナ	イケイ アキ					育英									
	氏名	育英 秋男														
	住所	〒	8	9	0	-	×	×	×	×	住所コード	4	6	2	0	1
	鹿児島県 鹿児島市○○町◇-△ 育英コーポ301号室															
進学希望校	大学等名	◇◇大学			法 学部 法政策 学科											
	所在地	〒890-□□□□ 鹿児島県 鹿児島市□□1丁目◇-□														
	正規の修学期間	令和 7年 4月 1日～ 令和 11年 3月 31日														
奨学金 (借用予定)	借入金額(予定)	日本学生支援機構第一種奨学金 45,000 円/月 総額 2,160,000 円														
	借入期間(予定)	令和 7年 4月 ～ 令和 11年 3月														

私は、鹿児島県育英財団奨学金返還支援事業実施規程の内容を十分理解し、了承しました。

また、返還支援候補者及び返還支援対象者となった際は、日本学生支援機構等他の奨学金団体へ、奨学金の受給状況や滞納状況について当財団が調査等を行い、当該調査等の依頼を受けた者が当該調査等に回答することに同意します。

なお、鹿児島県が実施する返還免除の制度が設けられている修学資金等及び当財団の大学等入学時奨学金(地方創生枠)の貸与を受けないことを申し立てます。 ※ 同意がない場合、申請は受け付けられません。

令和 6年 ○月 △日

(氏名自署)

育英 春太

保護者同意欄

(保護者氏名自署)

育英 秋男

※ 進学希望校については大学等名、学部、学科についてすべて記載してください。

※ 申請者の生年月日は和暦、()内は、令和7年4月1日現在の満年齢を記入してください。

【産業分野一覧】

分類記号	産業分野
A	農業，林業
B	漁業
C	鉱業，採石業，砂利採取業
D	建設業
E	製造業
F	電気・ガス・熱供給・水道業
G	情報通信業
H	運輸業，郵便業
I	卸売業，小売業
J	金融業，保険業
K	不動産業，物品賃貸業
L	学術研究，専門・技術サービス業
M	宿泊業，飲食サービス業
N	生活関連サービス業，娯楽業
O	教育，学習支援業
P	医療，福祉
Q	複合サービス業
R	サービス業（他に分類されないもの）
S	公務（他に分類されるものを除く）
T	分類不能の産業

【記入例】

4 就業したい職業等及びその理由			
就業したい産業分野 ※1	I	小売業	就業したい職種 販売事務員
(理由)			

学校名		申請者氏名	
-----	--	-------	--



令和6年度大学等奨学金返還支援申請チェックシート（1/1）

チェック欄に○印又はレ点を、該当しない項目には斜線を記入し、学校へ提出してください。

	チエック項目	申請者 チェック	学校 チェック
確認事項	過去に、当財団が実施する大学等入学時奨学金（地方創生枠）奨学生として採用されていませんか。（採用されたことがある者は、申請できません。ただし、採用候補者となった後、辞退した者は申請可能。）		/
	鹿児島県等が実施する、返還免除の制度が設けられている修学資金等を受けていませんか。（当該修学資金等と重複して支援を受けることはできません。）		
	記入にあたって、黒か紺のボールペンで書いていますか。 ※ 鉛筆や消せるボールペン（フリクション等）は使用不可です。		
返還支援候補者認定申請書	申請者と保護者の記入欄及び下の四角囲いの同意・申し立て事項欄は、それぞれ各自で記入していますか。 ※ 筆跡が同じと判断した場合は、申請を認められません。		
	申請者と保護者の印は、それぞれ 各自で別の印を押印 していますか。 ※ 同一の印鑑やシャチハタ印等（金融機関等で取り扱いできない印）での申請は認められません。		
	「高等学校等名」欄の（卒業・卒業見込）について、該当する方を○で囲んでいますか。		
	「借用予定奨学金」欄は、正しく記入してありますか。		
	申請者又は保護者の記載内容に誤りがあった場合は、誤った部分を二本線で消して、申請者又は保護者各自の印（申請書に使用した印）を押し、余白に正しい事項を記入してありますか。 ※ <u>修正液等は使用しないでください。</u>		
返還申請理由補書	「4 就業したい職業等及びその理由」欄の就業したい産業分野・職種を記入していますか。		
	「5 希望する勤務地域」の <u>いずれか1つを○</u> で囲んでいますか。		
	「6 保有している資格や特別な技能」欄に資格等の記入及びそれを確認できる書類を添付していますか。		
調査書	別に募集する「大学等入学時奨学金」にも応募する場合、それぞれに原本を添付していますか。		/
	日付等の記入漏れはありませんか。		
	学校長の証明印が押印されていますか。		

※注意※

申請書類に不備がある場合は、受け付けできませんので、提出する前に必ず確認してください。

【 参考様式 】

調 査 書

申請者	フリガナ						生年月日	平成 年 月 日生				
	氏名											
現住所												
略歴	平成・令和 年 月 日 立						高等学校入学					
	令和 年 月 日 立						高等学校 卒業見込・卒業					
各教科・科目等の学習の記録												
教科・科目		評定				教科・科目		評定				
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年			第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	
教科	科目					教科	科目					
各教科の学習成績の状況	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	情報	全体の学習成績の状況
	学習成績の状況											
	教科											
	学習成績の状況											
この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する。												
令和 年 月 日												
学校名												
所在地												
校長名												
												
記載責任者職氏名												

※ 全体の学習成績の状況は、全履修教科・科目5段階評定の平均値を記入してください。
 ※ 記入していただいた情報は、奨学金以外の目的には利用されません。
 ※ 各項目を満たしていれば学校任意の様式でも構いません。

【奨学金担当者用】

学校名		担当者氏名	
-----	--	-------	--



令和6年度大学等奨学金返還支援申請チェックシート（1/1）

申請者全員分の申請書類（添付書類を含む）、調査書の内容を確認し、申請データを作成の上、下記の項目について確認してください。

該当項目に○印又はレ点を、該当しない項目には斜線を記入し、申請書類と一緒に育英財団へ提出してください。

	チ　　ェ　　ッ　　ク　　項　　目	担当者 チェック
申請書類	申請者からの書類は、全て不備なく揃っていますか。	
システム申請	返還支援候補者申請システムで申請データを作成し、育英財団宛てにエクセルデータをメールで送信していますか。	
返還支援候補者推薦者一覧	返還支援候補者申請システムから出力していますか。	
	一覧の内容が、申請内容と一致していますか。 （評定の学年順位が一致しているか等） ※ 評定の学年順位は、直近の評価時点における評定の学年順位	
	日付や電話番号等の記入漏れはありませんか。	
	学校長の証明印が押印されていますか。	

※注意※

申請書類に不備がある場合は受け付けできませんので、提出する前に必ず確認してください。